

なかやしき慎一 県政報告



10月11日 大学生と県議会議員との意見交換会

● 県政や県議会への関心を高めてもらうことを目的として、大学生等と県議会議員との意見交換会を開催

開催概要

県内の大学生や短大生が県議会で一般質問を傍聴し、その後、県議会議員と社会課題等についてグループ形式で意見交換を行います。

	実施日時	内容
1日目	令和6年10月1日～4日、7日	一般質問の傍聴 (1時間程度)
2日目	令和6年10月11日 17時から	県議会議員との意見交換 (90分～120分程度)

参加大学 3大学18名

- 埼玉大学
- 独協大学
- 立教大学

県議会議員10名



埼玉県議会だよりに係る広報検討会
中屋敷慎一会長あいさつ



4つのグループに分かれて最初に自己紹介をした後、和やかな雰囲気の中、グループごとにブレインストーミングにより活発な意見交換



グループで出た意見をホワイトボードにまとめる



意見交換終了後、ブレインストーミングの内容について、各グループを代表した参加学生から全体発表。意見交換のテーマである若者の政治離れについて、議員の仕事に密着した動画制作など当事者である若者ならではの意見が発表された

招集日 令和6年12月2日(月)

議案 34件

予算(5)、条例(9)、工事請負契約の締結(2)、訴えの提起(1)、事件議決(17)

主な内容

- 令和6年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)
- 埼玉県手数料条例の一部を改正する条例
- 埼玉県公安委員会等が行う事務に関する手数料条例の一部を改正する条例
- 指定管理者の指定について

報告 2件

専決処分報告(1)
令和5年度環境の状況に関する年次報告(1)

一般会計補正予算(第3号)

一般会計 歳入歳出予算	9億5,707万3千円★
(補正後累計)	2兆1,294億8,795万2千円)
繰越明許費	186億3,447万5千円★
債務負担行為	限度額 258億9,091万6千円★

主な内容

- 防災拠点校の体育館における避難者の生活環境の改善
債務負担行為の設定 限度額 5,539万円★
- 公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保
債務負担行為の設定 限度額 258億3,552万6千円★
繰越明許費の設定 186億3,447万5千円★
- 県有施設等における光熱費高騰への対応
9億5,707万3千円★

防災拠点校の体育館における避難者の生活環境の改善

● 防災拠点校への空調設備設置の前倒し

債務負担行為の設定 限度額 5,539万円

概要

長期の避難生活においても、熱中症等の危険性がない安心・安全な環境を確保するため、**防災拠点校* 10校**の体育館の空調設備設計を**前倒し**、早期に着手する。

*備蓄倉庫、太陽光発電、自家発電装置等を備えた学校。
全ての防災拠点校に自家発電装置が整備されており、停電でも空調稼働が可能。

体育館空調設備イメージ



設置計画 防災拠点校36校の空調設置スケジュール（予定）

区分		R5	R6	R7	R8以降
当初計画	設計	7	7		22 前倒し
	工事		7	7	22
前倒し	設計	7	7+ 10	12	
	工事		7	7+ 10	12

今回提案分

効果

令和7年度末までに防災拠点校 10校の体育館へ空調設備を設置
⇒ **災害時における避難所としての生活環境を改善**

手数料の改定 埼玉県手数料条例の一部を改正する条例

● 一般旅券（パスポート）発給手数料の改定

概要

旅券法施行令の一部改正を踏まえ、一般旅券発給手数料を改定
(令和7年3月24日～)

主な改定内容

現行	改定後	
2,000円 (16,000円)	書面申請	2,300円 (16,300円)
	オンライン申請	1,900円 (15,900円)

※ () 内は、国手数料との合計額 (10年旅券の場合)

オンライン申請のメリット (令和5年3月から導入済)

- マイナポータルで**24時間申請**が可能
- 交付時 **1回の来所のみ**
- **戸籍謄本の提出が不要** (令和7年3月24日から)



新しいパスポートと、
偽造・変造対策を大幅に強化した「2025年旅券」の発給を開始予定
外務省HPより

オンライン申請が可能な申請種類

1.切替申請	残存有効期間が1年未満となったとき (記載事項に変更がない場合に限る)
2.査証欄余白なし	査証欄の余白が見開き3ページ以下となったとき (記載事項に変更がない場合に限る)
3.新規申請	初めて取得するとき又は所持しているパスポートの有効期限が切れたとき
4.記載事項変更	氏名、本籍地の都道府県名等が変更になったとき
5.紛失・焼失・盗難	紛失・焼失・盗難の届出をするとき (新規申請と同時に行うことも可能)

- 居所申請、損傷切替、有効期間が1年以上残っている場合の切替申請等はオンライン申請での手続きできません。
- 15歳未満のオンライン申請は親権者の代理提出のみ可能です。15歳～18歳未満はご自身が申請する方法と親権者が代理提出する方法があります。
- 指定した旅券窓口以外でパスポートの受取はできません。

鴻巣市を住民登録地としている人が利用できる 旅券受取窓口

- | | |
|----------------|------------|
| □ 埼玉県パスポートセンター | 可能なオンライン申請 |
| □ 鴻巣市パスポートセンター | ・ ・ ・ 上記全部 |
| | ・ ・ ・ 1と2 |

● 運転免許証とマイナンバーカードの一体化（マイナ免許証）に係る手数料の改定

概要

道路交通法等の一部改正に伴い、

- 「マイナ免許証」の運用を開始

①従来の免許証のみ、②マイナ免許証のみ、③両方の3タイプから選択

- 免許証等更新手数料などを改定

(令和7年3月24日～)



- マイナンバーカードとマイナ免許証の有効期間は異なります。
- マイナ免許証の有効期間は券面に表記されないため、有効期間切れ（失効）にご注意ください。
警察庁HPより

主な改定内容

現行		改定後	①従来の免許証のみ	②マイナ免許証のみ	③両方
新規取得	2,050円	新規取得	2,350円	1,550円	2,450円
免許更新	2,500円	免許更新	2,850円	2,100円	2,950円

その他の手数料

■ 免許の持ち方変更

従来の免許証からマイナ免許証へ	1,500円
マイナ免許証から従来の免許証へ	2,550円

■ 更新時講習

	現行	改定後
優良	500円	変更なし
一般	800円	変更なし
違反・初回	1,350円	1,400円
オンライン (優良・一般のみ)	新設	200円

◎ マイナ免許証取得によるメリット

- マイナンバーカードの住所等の変更手続きをすれば、**警察での変更手続きが不要**（マイナ免許証のみ保有の場合）
- 免許更新時に**オンラインでの講習受講が可能**に（優良・一般運転者のみ）



令和6年度当初予算 市町村別箇所表

令和6年度当初予算該当箇所

令和6年度北本県土 当初予算 箇所図



- 河川
- 道路

鴻巣市
(旧鴻巣市、旧吹上町、旧川里町)

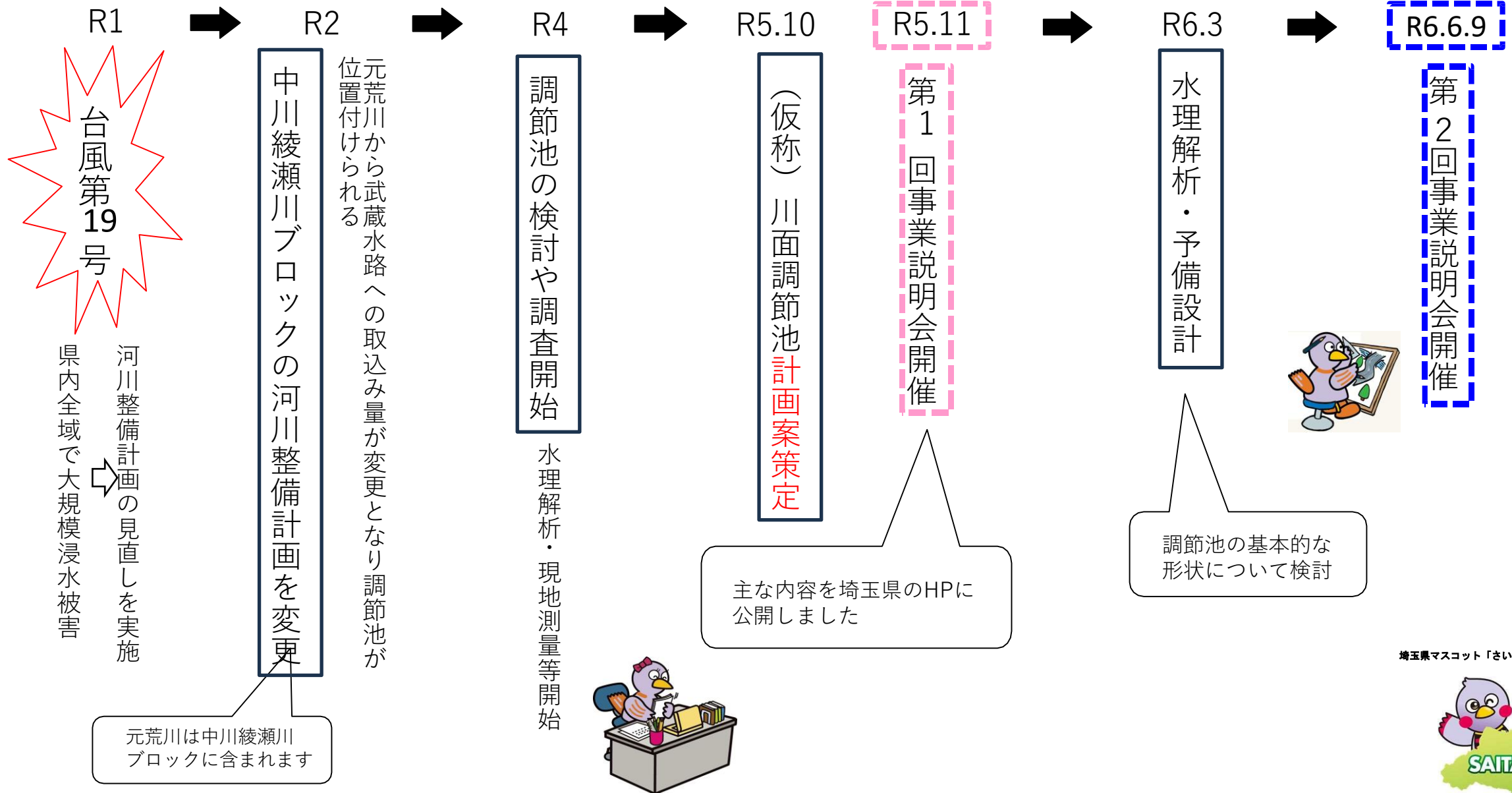
対図番号	路線名等	事業名	内容
1	行田蓮田線(郷地)	自転車歩行者道整備	歩道が途切れているため歩行者にとって危険な状況となっています。このため歩行者の安全確保に向けて歩道整備を行います。
2	鴻巣川島線(鴻巣立体)	道路改築	
3	鎌塚鴻巣線(宮前)	自転車歩行者道整備	
4	さいたま鴻巣線(原馬室)	自転車歩行者道整備	
5	鴻巣羽生線(広田)	交通安全施設設備事業	通学路である歩道が狭小のため、児童等の安全確保に向けて歩道整備を行います。
6	仲仙道線(雷電)	街路改良事業	
7	仲仙道線(雷電)	街路整備	
8	さいたま鴻巣線(原馬室)	交通安全事業	
9	行田東松山線(榛名陸橋)	橋りょう修繕	【工事概要】落橋防止装置設置・橋脚コンクリート巻立て
10	内田ヶ谷鴻巣線(生出塚)	舗装修繕	
11	北根菖蒲線(関新田)	舗装修繕	
12	鴻巣羽生線(屈巣)	舗装修繕	
13	鴻巣羽生線(屈巣)	道路環境整備(側溝修繕)	【工事概要】側溝蓋受部調整・蓋取替
14	北根菖蒲線(新井)	道路環境整備(防草対策)	
15	元荒川	河川改修	
16	野通川	河川改修(水辺)	

⑱ 元荒川 治水対策事業
【鴻巣市】（仮称）川面調節池など



(仮称)川面調整池事業

①これまでの経緯



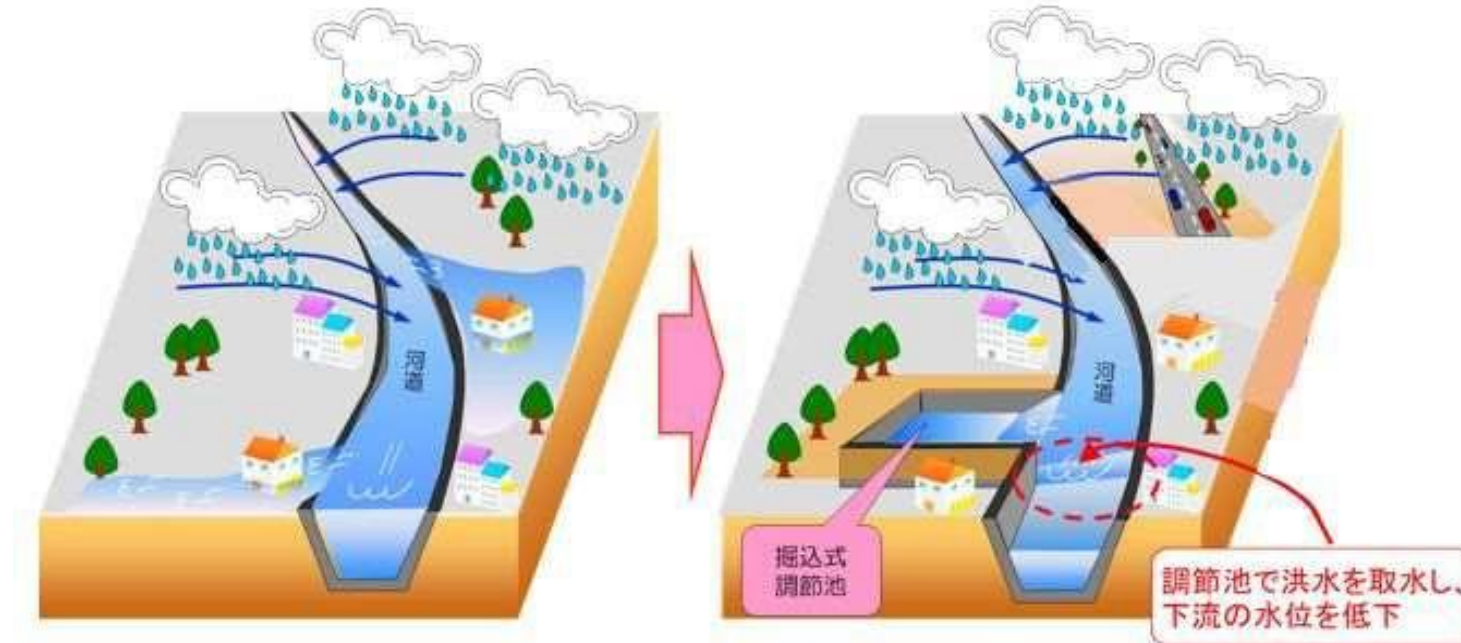
②調節池の役割

- 調節池とは、河川から洪水が溢れないように、洪水の一部を一時的に貯めて周辺および下流の氾濫を防ぐ施設です。
貯めた水は、下流側の水位が下がってから、河道に戻します。

調整池整備前後のイメージ図

調節池整備前

調節池整備後

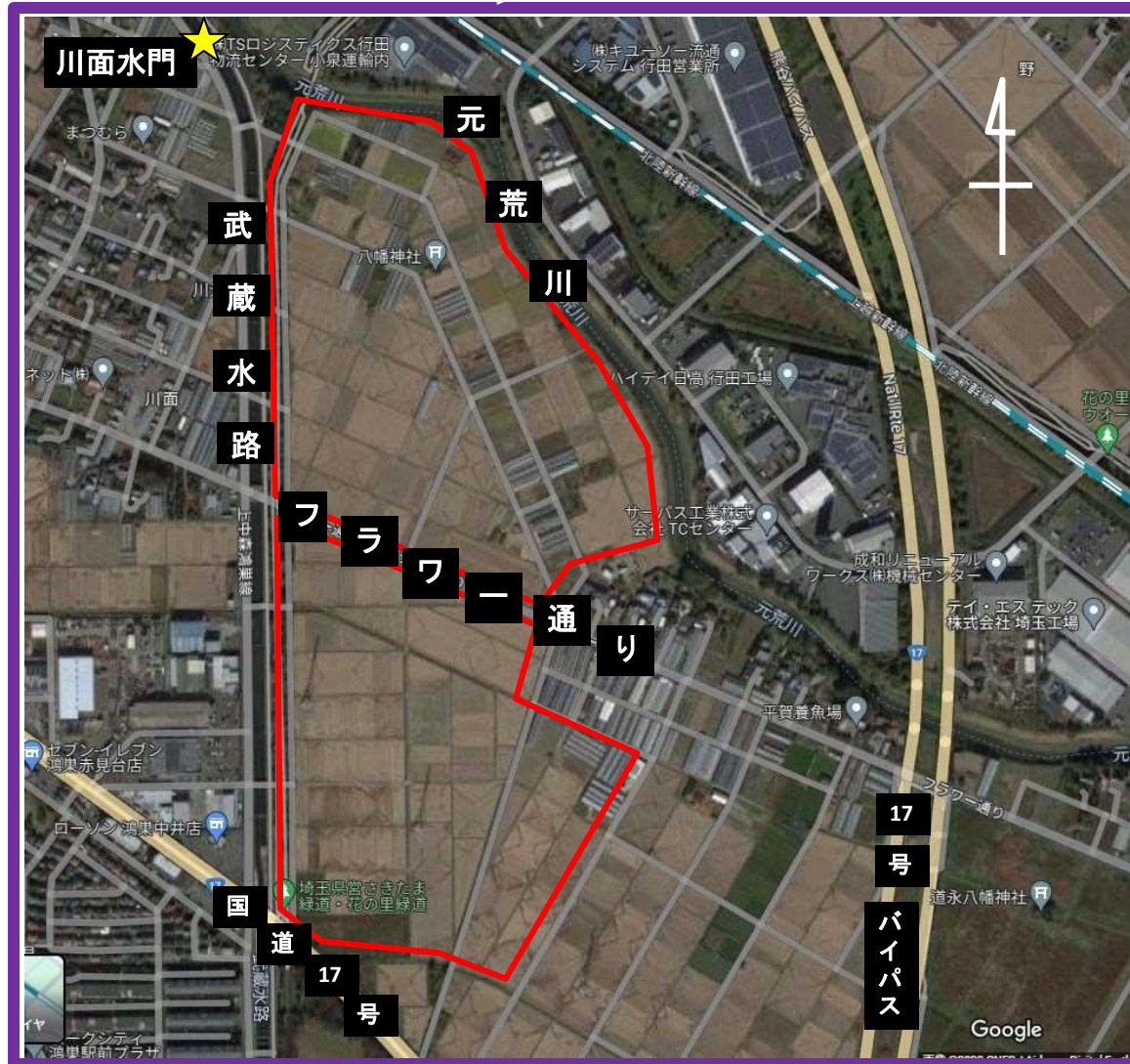


護岸を越え、^{いっすい}溢水が発生

調節池の整備により、
下流域の水位を低下⇒安全性を向上

③川面調節池の計画平面について

■調節池の計画平面

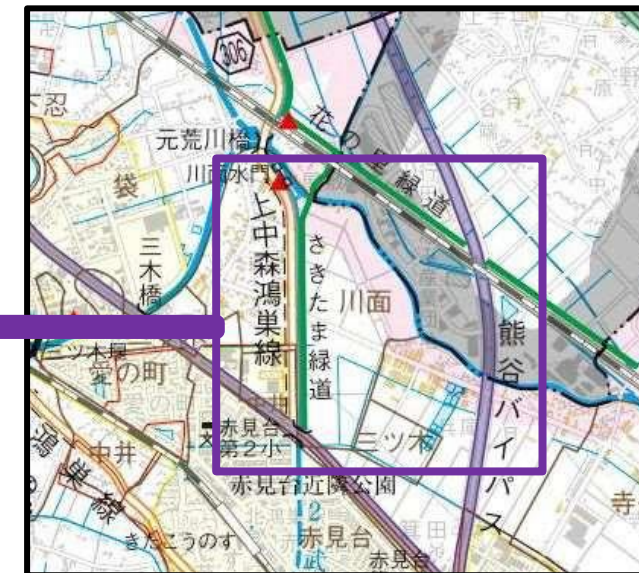


■調節池の概要

位置：鴻巣市川面地内
(元荒川49.1k～49.9k)

容量：約40万m³

面積：約37ha



埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



④計画平面位置について

■調節池整備箇所

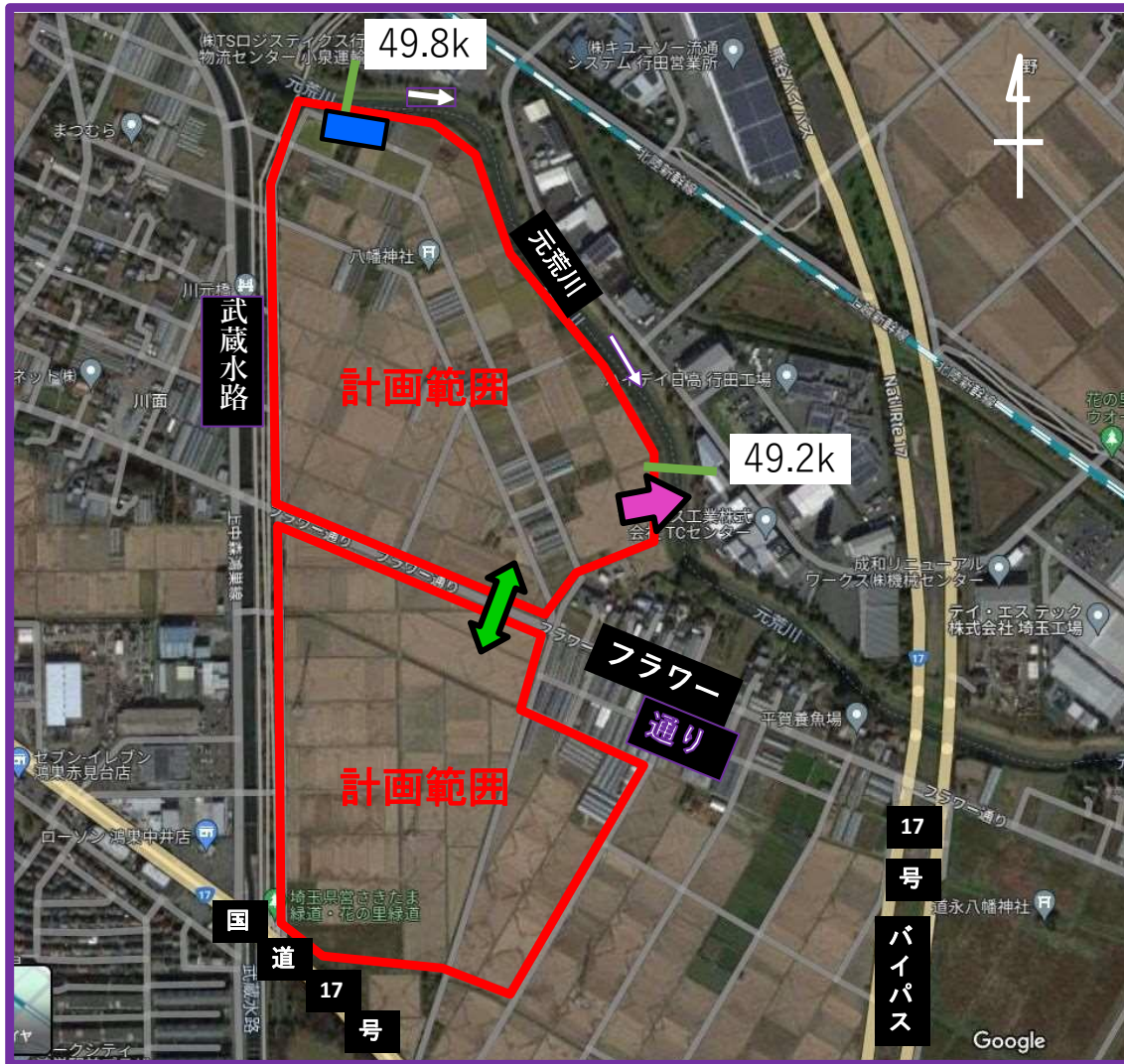






埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



⑤越流堤・排水施設・連通管の位置（平面）

■調節池の計画平面



-  堤防
-  越流堤
 - ・49.8k付近に計画
 - ・堤防を低くして
水位上昇で調節池に流入させる構造
-  排水施設
 - ・49.2k付近に計画
 - ・排水樋管を設置
 - ・自然排水を原則
 - ・一部ポンプ排水
-  連通管
 - ・フラワー通りを地下横断
 - ・位置・構造は今後決定

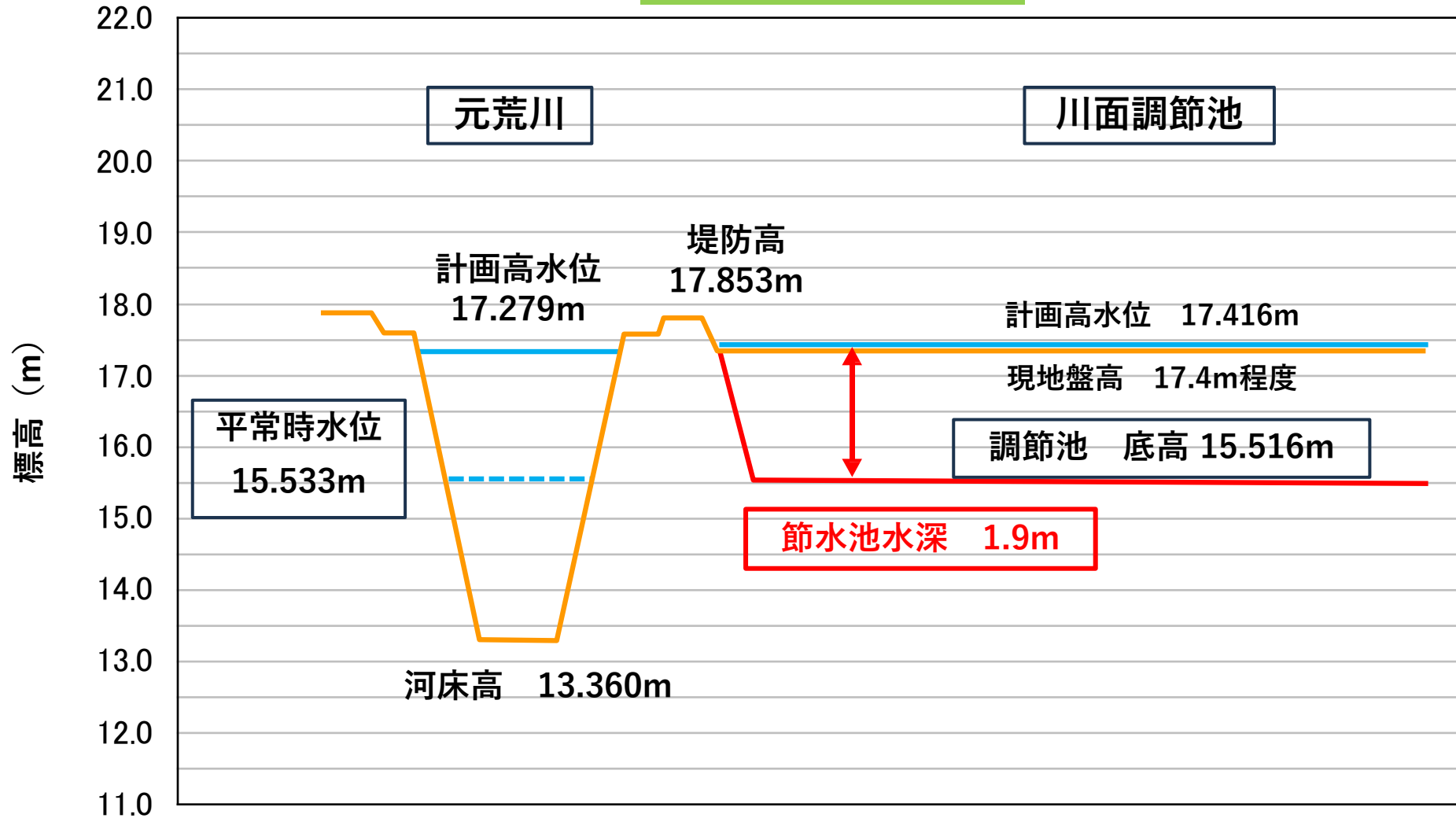
埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



⑨底面高の決定等

(排水施設付近)

元荒川：49.200km

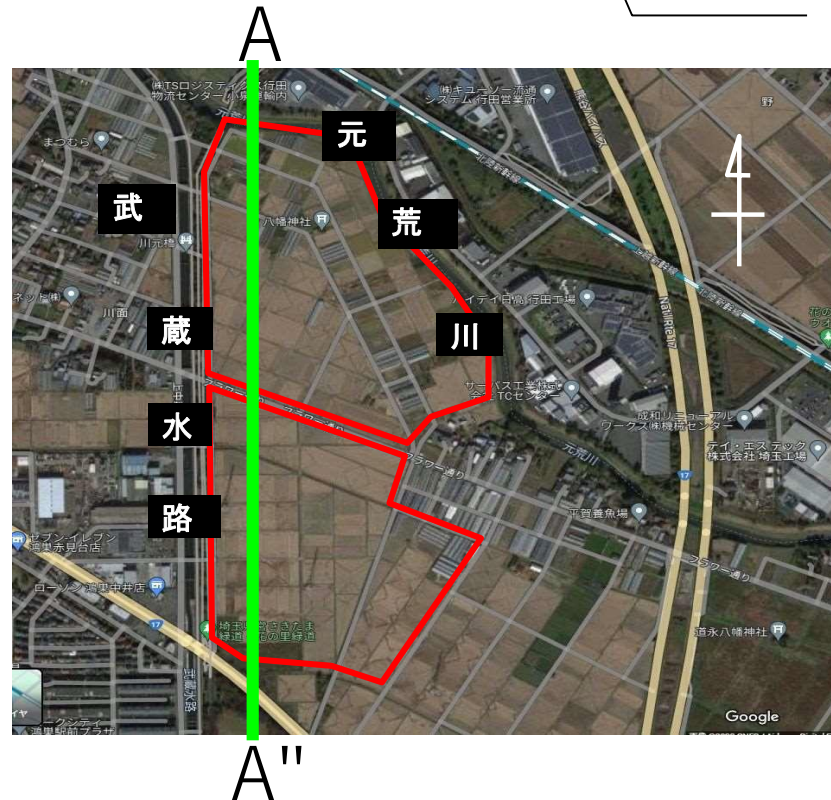
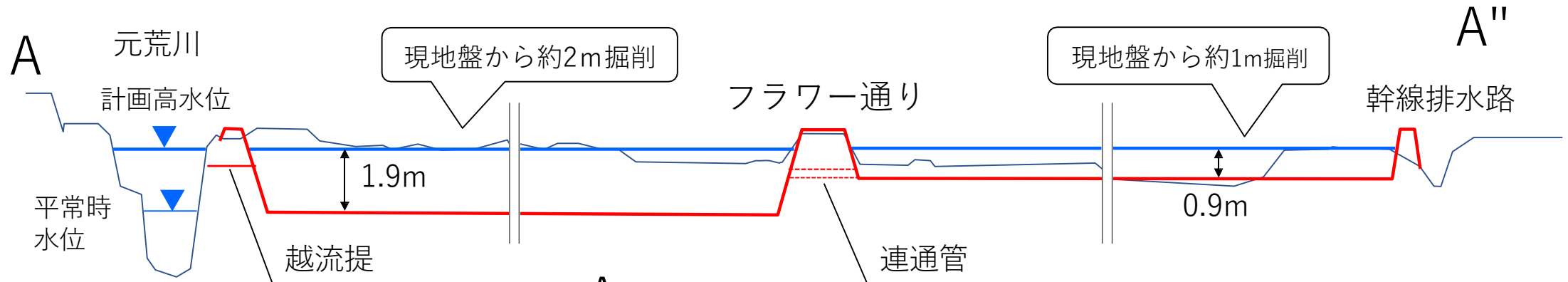


埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



⑩概略断面について

■完成断面イメージ（縮尺任意）



埼玉県マスコット「さいたまっち」「コバトン」



R6.6.9

第2回事業説明会開催



各地調査等

● ● ● ● ●
現地測量
環境調査
地質調査
用地測量
詳細設計



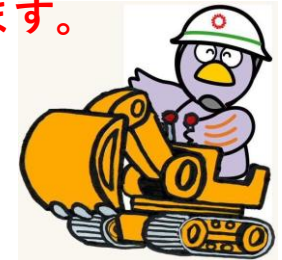
用地説明会

●
用地交渉



- ◆まとめて用地が取得できた区域から、工事に着手します。
- ◆着手から完成まで早くても10年程度を要します。

各種調査・協議等の進捗状況により、時期が変更となる可能性があります。



関係機関協議



● ● ● ● ●
底面利用計画等
電力施設等
農地
上下水道
道路





鴻巣立体

完成予想図

■令和6年度の取組

橋りょう予備設計 (R6.8契約)、交差する上尾道路を所管する大宮国道との協議調整
(令和7年度以降 橋りょう詳細設計)

延長L=680m 計画幅員W=27m

平面図



①



②



③



■ 鴻巣立体 位置図



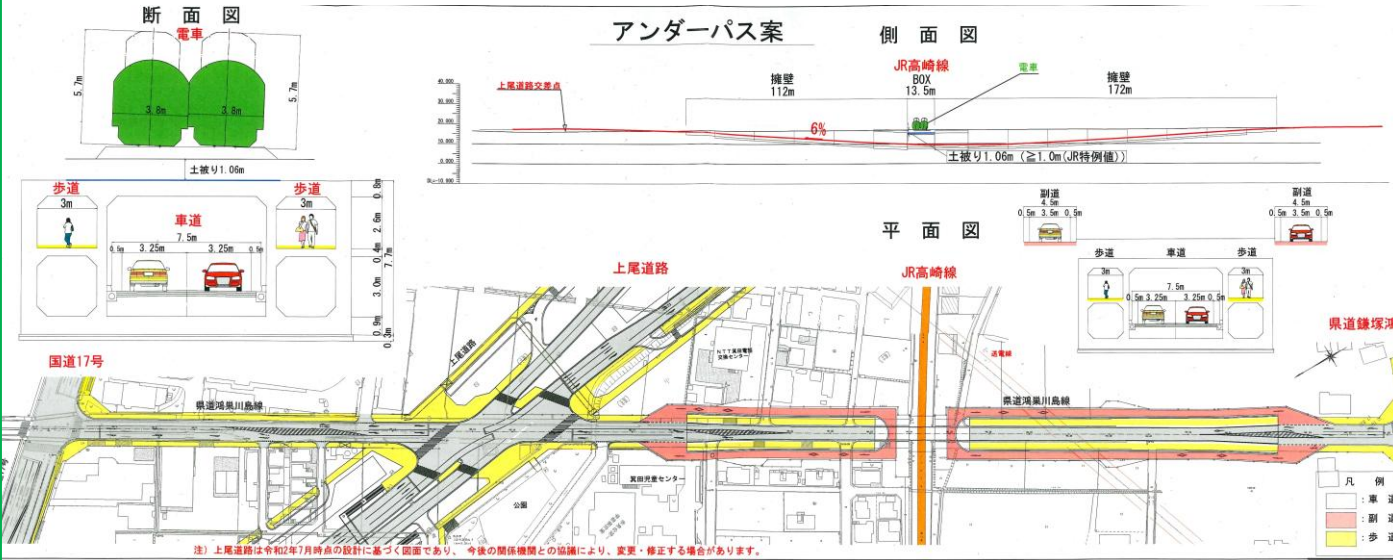
■ 鴻巣立体 事業の必要性

踏切を立体交差化することにより、
遮断時間がなくなり交通がスムーズに！



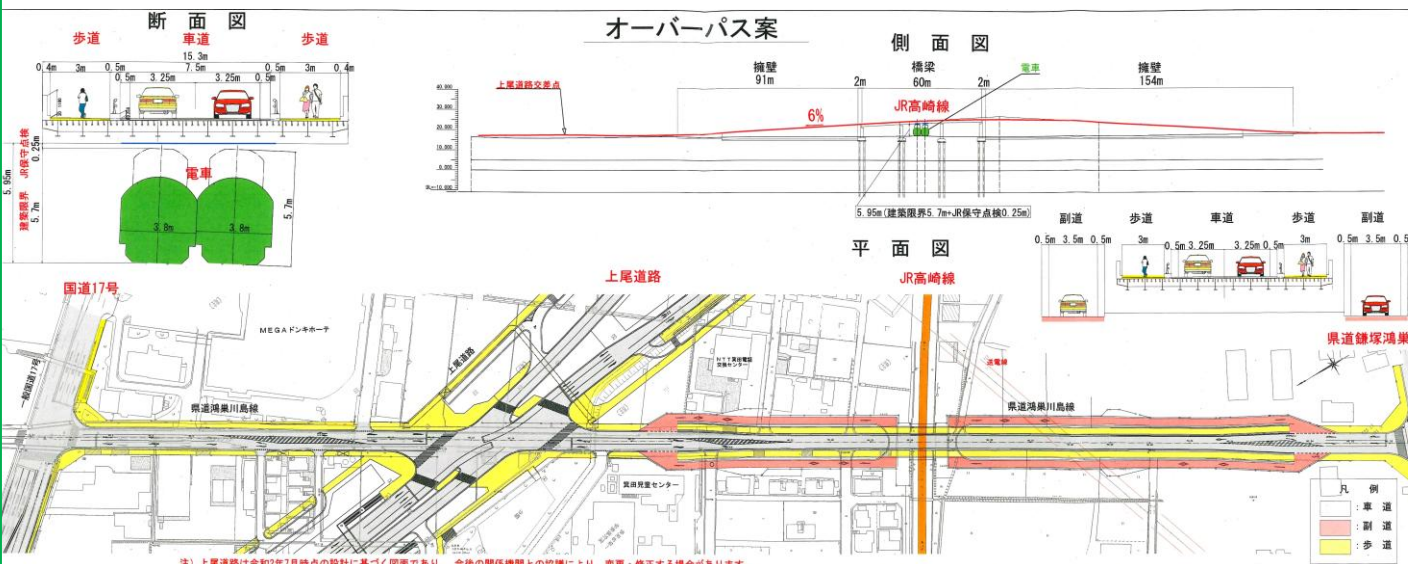
踏切と交差点間の距離が短く、
また連続していることから交通渋滞を助長

■ 鴻巣立体 アンダーパス案



評価項目	アンダー案 評価の視点・所見	評価点	配点
走行性			
騒音・振動	オーバー案に比べて騒音・振動の影響は小さい	○ 5	5
通行	頻発するゲリラ豪雨時の冠水による通行止めリスクがある	△ 2.5	5
安全性			
事故リスク	冠水時の事故リスクがある	△ 2.5	5
氾濫リスク	周辺地域の内水氾濫のリスクが高い	△ 2.5	5
利用性			
歩道勾配	車道と分離して穏やかな勾配とすることが出来る	○ 5	5
防犯	歩道が地下となり死角が増えるため防犯性に劣る	△ 2.5	5
環境性			
景観	地下構造のため圧迫感・閉塞感は少ない	○ 5	5
日照	地下構造のため日照に対する懸念はない	○ 5	5
施工性	オーバー案に比べて施工期間が長い(8~10年程度)	△ 5	10
維持管理	ポンプ施設による排水処理を要する	△ 5	10
経済性	約37億円 ※道路改築、舗装工、排水工、踏切移設費は除く	7	40
総合評価		47	

■ 鴻巣立体 オーバーパス案



評価項目 評価の視点・所見	オーバー案 評価の視点・所見	評価点	配点
走行性			
騒音・振動	アンダー案に比べて騒音・振動の影響が大きい	△ 2.5	5
通行	通行止めとなるリスクは低い	○ 5	5
安全性			
事故リスク	アンダー案に比べて事故リスクは低い	○ 5	5
氾濫リスク	周辺地域の内水氾濫のリスクは低い	○ 5	5
利用性			
歩道勾配	JRに対する建築限界確保のため、車道と同等の勾配となる	△ 2.5	5
防犯	アンダー案と比較して死角が少ないため防犯性に優れる	○ 5	5
環境性			
景観	擁壁高が高く圧迫感・閉塞感がある	△ 2.5	5
日照	高架となるため日照に対する懸念がある	△ 2.5	5
施工性	アンダー案に比べて施工期間が短い(5年程度)	○ 10	10
維持管理	桁下空間での点検が可能である	○ 10	10
経済性	約6.5億円 ※道路改築、舗装工、排水工、踏切移設費は除く	40	40
総合評価		90	

■ 鴻巣立体 比較表

配点	評価点	オーバー案 評価の視点・所見	評価項目	アンダー案 評価の視点・所見	評価点	配点
			評価の視点・所見			
			走行性			
5	△ 2.5	アンダー案に比べて騒音・振動の影響が大きい	騒音・振動	オーバー案に比べて騒音・振動の影響は小さい	○ 5	5
5	○ 5	通行止めとなるリスクは低い	通行	頻発するゲリラ豪雨時の冠水による通行止めリスクがある	△ 2.5	5
			安全性			
5	○ 5	アンダー案に比べて事故リスクは低い	事故リスク	冠水時の事故リスクがある	△ 2.5	5
5	○ 5	周辺地域の内水氾濫のリスクは低い	氾濫リスク	周辺地域の内水氾濫のリスクが高い	△ 2.5	5
			利用性			
5	△ 2.5	J Rに対する建築限界確保のため、車道と同等の勾配となる	歩道勾配	車道と分離して穏やかな勾配とすることが出来る	○ 5	5
5	○ 5	アンダー案と比較して死角が少ないため防犯性に優れる	防犯	歩道が地下となり死角が増えるため防犯性に劣る	△ 2.5	5
			環境性			
5	△ 2.5	擁壁高が高く圧迫感・閉塞感がある	景観	地下構造のため圧迫感・閉塞感は少ない	○ 5	5
5	△ 2.5	高架となるため日照に対する懸念がある	日照	地下構造のため日照に対する懸念はない	○ 5	5
10	○ 10	アンダー案に比べて施工期間が短い (5年程度)	施工性	オーバー案に比べて施工期間が長い (8~10年程度)	△ 5	10
10	○ 10	桁下空間での点検が可能である	維持管理	ポンプ施設による排水処理を要する	△ 5	10
40	40	約6.5億円 ※道路改築、舗装工、排水工、踏切移設費は除く	経済性	約37億円 ※道路改築、舗装工、排水工、踏切移設費は除く	7	40
	90		総合評価		47	

ご静聴ありがとうございました。



fin